

競技上の注意事項

1. 区間走者順

- 各部門ごとに定められた時刻までに、受付に「正式オーダー表」を1部提出する。
- 正式オーダー表のとりの走順で競技しなければならない。違反があった場合は失格とする。
- 提出後の変更は、補欠からのみとし、急病・事故等の発生時以外は認めない。

2. たすき・アスリートビブス（ナンバーカード）

- たすきは各チームで用意する。（白以外の布製で、長さ1m60cm～1m80cm、幅6cmを標準）
- アスリートビブス（ナンバーカード）は、主催者から配布されたものを、胸と背につける。
（縦16cm、横24cm、文字6～10cm）
- 区間によってアスリートビブス（ナンバーカード）の色が異なっているので、間違えないこと。

3. 招集（コール）

第1区走者はたすきを持参しスタート15分前、第2・3区走者はスタート直後、第4・5区走者は、4区中継予想時刻の10分前に、中継地点付近に集合して点呼を受けること。

◇職域の部

区間	先頭通過 予想時刻	招集 開始時刻
1区	9:40	9:25
2区	9:49	9:40
3区	9:58	
4区	10:07	9:57
5区	10:16	
フィニッシュ	10:25～10:40	

◇市町村対抗の部

区間	先頭通過 予想時刻	招集 開始時刻
1区(中学男)	11:10	10:55
2区(高校女)	11:19	11:10
3区(高校男)	11:29	
4区(中学女)	11:38	11:28
5区(一般女)	11:48	
6区(一般男)	11:58	11:48
フィニッシュ	12:07～12:30	

◇クラブ対抗の部

区間	先頭通過 予想時刻	招集 開始時刻
1区	12:30	12:15
2区	12:39	12:30
3区	12:48	
4区	12:57	12:47
5区	13:06	
フィニッシュ	13:15～13:30	

※各区間の距離は、約3.0km

4. 中継について

- たすきの受け渡しは、中継線から進行方向20mの間で行うこと。
- たすきは、必ず前走者と次走者の間で手渡さなければならない。
- たすきを受け取る走者は、前走者の区域（中継線の手前の走路）に入ってはならない。
- たすきを渡した走者は、他の走者の妨害にならないようただちにコース外に出なければならない。

5. 走行について

- 走行中は、たすきを必ず肩から脇の下にかけていなければならない。
- コースは曲がり角が多いので、接触・転倒等の事故がないように注意して走ること。
- 競技者が途中で競技を続行できない状態になったときは、その区間の競技は無効とする。ただし、そのチームは、審判長の指示に従い、次区間走者から再び競技を続けることができる。この場合、そのチームの記録・成績は認められないが、無効区間以外の区間の記録は認められる。

6. 練習について

- 競技開始後の練習場所は、補助陸上競技場のみとする。
- 補助陸上競技場への往復の際には、走者の妨げにならないように注意すること。
- 主陸上競技場内での練習は、9:00までとする。

7. 応援について

- 競技、審判の妨げになるので、走者以外の者は、コース並びに中継・フィニッシュ地点付近に立ち入らないこと。
- 「伴走」は絶対にしてはならない。明らかに伴走があったと認められたチームは、失格とする。
- 各チームの車・バスや応援者の車は、第4駐車場に駐車すること。